

1. 開会

2. あいさつ(岩崎会長)

総合学校発表会では、地元根付いた活動報告がみられてよかった。玄海みらい学園の子供たちも、先輩の素晴らしいところをみることで刺激になった。青翔高校の支援・後押しをしていければ。

3. 協議

①今年度の取組について(各主任から資料を用いて説明)

【質疑応答】(○:委員からの意見、→:回答)

○:学校評価アンケートでの生徒の自己肯定感の部分の質問内容は？

→ 自己肯定感という言葉が難しいので、例として生徒会活動や部活動と挙げている。

○:日本全体の子供たちが自信を持っていないといわれる時代。自分に自信を持てる生徒を育てていきたい。子供たちの気持ちもわかるような問いかけが必要では？

→ 問いかけの仕方の変更を検討。

○:学校評価のほとんどが B。A が多い学校はどのような特色があるのか。様々な要因や目標設定にもよると思うが、実際に指導している職員の思いも聞きたい。

→ 他校との比較はしたことがない。学校評価は担当が低めに評価する傾向もある。評価が会議のためだけのものではあってはならない。現状は、評価するものが多すぎるので整理が必要。

○:この場は青翔高校の運営協議会なので率直な意見が欲しい。教師の思いや学校の姿、生徒の要望を出してもらうことで、意見が出しやすい。小規模校ならではの取組などアイデアが出せるのでは。

→ 本校なりの視点を持った資料を作り、意見を伺いながら普段の指導に生かしていきたい。

○:保護者の自由記述の少なさが気になる。食育に関する具体的な指導は？

→ 担任や養護教諭の個別指導が中心。

○:中学生が青翔高校へ来たいと思えるためのアクションは？

→ 紹介動画への生徒参加。入試時の母校への学校説明会参加等で生徒による発信。

○:志望動機や魅力に感じていることなど在校生に調査しているか。青翔高校に興味を持っている中学生に対してのアクションは？中学生が感じる魅力を前面に出していく必要があるのでは？

→ 在校生への調査はしていない。韓国、環境、美術・デザイン系列といった特色のみならず、生徒自身がやりたいことを見つけられることも総合学科としての本校の魅力。成果としてインスタグラムのフォロワー数、特別選抜倍率など数字に出てきている。

○:いくつかの質問でみられる、大人の意見と子供の意見のギャップについて、生徒の意見を聞くことで対策が見つかるのでは？

○:制服や校則など生徒との意見交換の上で取り組んでいくのはどうか。未来の構想も大切だが今の課題をクリアしていくことも大切。

4. 協議会からのご意見への取組について(校長から資料を用いて説明)

【質疑応答】

○:バスの問題は学校だけでなく一般利用数も調べながら行政と一緒に嘆願するほうが良い。

○:町のコミュニティバスの活用は？

→ 町はデマンドバスを代替案としているが、早くてもR7 途中からの実施予定。帰りの便が問題。生徒募集に影響することなので困っている。

5. その他

①特別教室のリノベーションについて(校長から資料を用いて説明)

○:町内高齢者には声をかければ様々な事業に協力してくれると思う。

○:高校時代に施設を利用するだけでなく、その力を社会人として活かせるようなカリキュラムを期待。

○:玄海みらい学園が取り組んでいる海洋教育とコラボできることを期待。e スポーツは大きな注目を集めており、若者が興味を持ついい計画。

②北川 CN 紹介。

様々な活動の中で、玄海町は全国で戦える魅力があると確信。これからも町の皆さんと共に歩んでいきたい。